

ごあいさつ

地球温暖化問題が世界的に深刻さを増す中、世界では今年12月開催予定のCOP15において、これまでの地球温暖化対策を上回る目標を掲げる事が予想され、各国新たな対策を模索しているところであります。企業においても地球温暖化防止に関する活動は今後更に、重要度を増していくものと認識しております。

トヨタ自動車九州では豊かな低炭素社会の実現に向け、「温暖化防止」「資源循環」「環境負荷物質低減」「水資源節約」を4つの柱とする第4次トヨタ環境取組みプランの達成に向け計画的に取組みを進め、順調に成果を収めております。また、第5次トヨタ環境取組みプラン策定も同時に進行しています。

その中で、環境保全への大きな取組みとして、昨年8月に稼働開始した小倉工場において、宮脇昭横浜国立大名誉教授ご指導の下、従業員のボランティアによる1万本の植樹を実施しました。また、宮田工場においては当社の環境に対する考えや活動を積極的に情報発信する場としてエコセンター見学コースをリニューアルし、小学生や地域の方々等、多くの方々にご来場いただきました。

企業に求められる環境配慮への取組みは、次の新たな目標へと移行する必要があると考えております。今後、更に環境保全活動を強力に推進し、地域・社会と調和し、評価される会社を目指して参ります。

今回で11回目となったこの報告書は、皆様との環境コミュニケーションツールの一助として作成しております。当社の環境への取組みについて、今後ともご支援・ご指導をいただければ幸いに存じます。



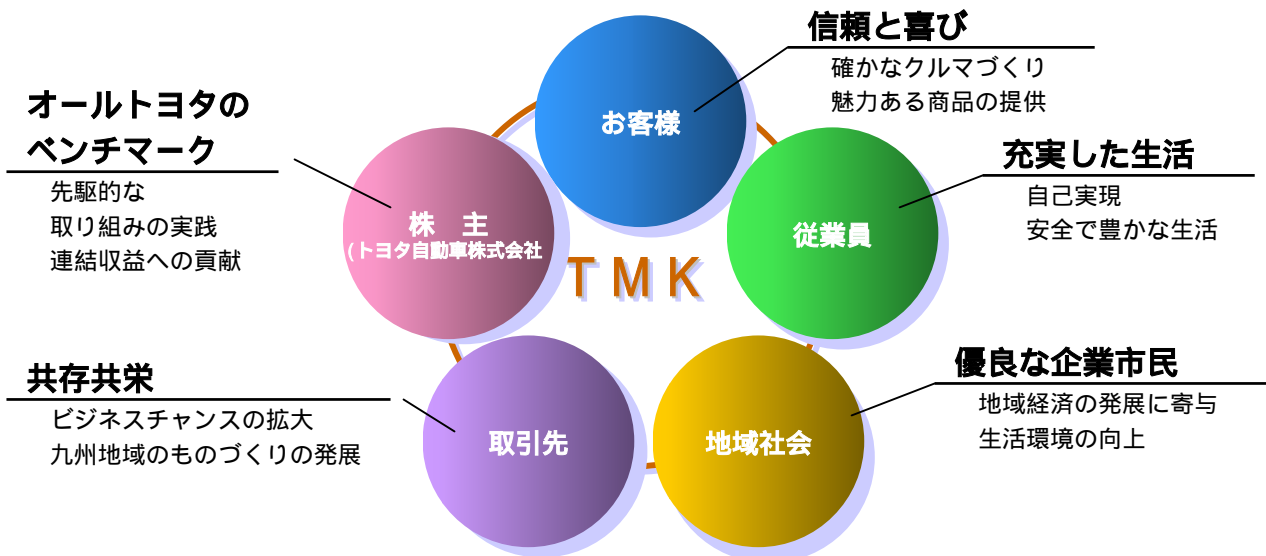
代表取締役社長
須藤 誠一



環境委員会 委員長 専務取締役
大野 則夫

トヨタ自動車九州(TMK) Vision 2010

人や社会、地域環境との調和を図りつつ、確かなクルマづくりにより、お客さまに喜びと感動を与え、魅力ある商品をご提供できるよう、皆さまのベストパートナーとして、なお一層の努力を重ねてまいります。



【 2010年のTMKがめざすべき企業像 】

・LEXUSブランドを Worldwideに高める企業

お客さまの期待を超える世界最高品質とサービスを提供する企業
世界中から注目され、人々に驚きと感動を与える企業
LEXUSブランドに相応しい、社徳と品格のある企業

・トヨタ世界戦略の一翼を担うたくましい企業

先駆的なものづくりで、高い収益力を持つ企業
強い信頼関係をベースに、トヨタの戦略を推進する自立した企業
取引先と協力し、自らの商品力・競争力を高める企業

・地域とともに発展するトヨタの国内第2拠点・九州

九州の自動車関連産業の活性化に貢献する企業
多様化する社会的役割を認識し、積極的に地域貢献する企業
より良い地域環境づくりに努力し、地域との関係を大切にする企業

トヨタ基本理念

- 1.内外の法およびその精神を遵守し、オープンでフェアな企業活動を通じて、国際社会から信頼される企業市民をめざす
- 2.各国、各地域の文化、習慣を尊重し、地域に根ざした企業活動を通じて、経済・社会の発展に貢献する
- 3.クリーンで安全な商品の提供を使命とし、あらゆる企業活動を通じて、住みよい地球と豊かな社会づくりに取り組む
- 4.様々な分野での最先端技術の研究と開発に努め、世界中のお客さまのご要望にお応えする魅力あふれる商品・サービスを提供する
- 5.労使相互信頼・責任を基本に、個人の創造力とチームワークの強みを最大限に高める企業風土をつくる
- 6.グローバルで革新的な経営により、社会と調和ある成長をめざす
- 7.開かれた取引関係を基本に、互いに研究と創造に努め、長期安定的な成長と共存共栄を実現する

TMK新基本理念

- 1.法およびその精神を遵守すると共に、より良き地球環境の実現に取組み、社会に信頼される良き企業市民であり続けます。
- 2.常にお客様を第一に考え、世界中のお客様に喜びと感動を与えられる、魅力ある商品を提供します。
- 3.グローバルで革新的な経営により、長期安定的に成長すると共に、地域社会の発展および取引先との共存共栄を目指します。
- 4.労使相互信頼・責任を基本に、ものづくりに熱意を燃やし、やりがいと成長を実感できる「人が主役の、人を大切にした企業風土」を築きます。